

## 平成 18 年度鳥取市政懇話会 第 3 回文化観光部会議事要旨

日時：平成 18 年 10 月 17 日（火）午後 2 時～4 時

場所：鳥取市役所本庁舎 4 階第 3 会議室

出席者

【委員】福本部長、岡垣副部長、池原委員、須崎委員、森田委員、山本委員 <欠席  
沖委員、植木委員、下田委員、細田委員、森山委員>

【鳥取市】林副市長、津村企画推進部長、観光コンベンション推進課 竹内係長 <事務局  
(企画調整課)> 井上主任

協議内容

井上主任 事前に皆さんに作成していただいた観光おすすめプランについて、まずそれぞれの委員さんに、その考え方を説明していただきたいと思います。

ご欠席の委員さんのプランについては、私が説明いたします。

まず、最初のプランです。時代が下っていく順に市内の各地を見ていただくような、1 日のコース設定を作っていました。

次のプラン。3 つのテーマに分けて、それぞれどういう説明をするか、何を見てもらうかということをもとめていただきました。

委員 いろいろ見たいというような欲が出てしまうので、方面別に絞ってルート設定した。鳥取市だけにとどまらず広域的に巡れるようにしたほうがいいと思う。

3 時間コース、6 時間コース、1 日コースなど、いろいろ設定してもよい。

他の地域にない鳥取ならではのところを見てほしい。

先日鹿児島に行ったら、鹿児島シティビューバスというのが 30 分おきに走っていて、駅前から桜島が 180 円、1 日乗り放題なら 600 円だった。大久保利通・西郷隆盛の館は大盛況。鳥取のループバスもルート設定など工夫して、使いやすいようにしたらよい。

委員 「神話と伝説の道」「万葉への道」の二つに絞って考えた。

「神話と伝説の道」はすぐできる。これは温泉に導くこともできる。神話だけでなくいわば箸休めのように「ラッキョウ畑」を見てほしい。

鹿児島県の知覧に行ったときは、決まったツアーコースのほかに菊の大きな展示会をわざわざコースに入れてくれた。

都会と勝負するわけにはいかないもので、自然や田舎にしかないものを季節ごとにコースに組み入れるような工夫が必要。

委員 私がおすすめするとすれば、鳥取城。

鳥取城は歴史的に有名であり、大いに宣伝すべき。この近辺にはいろいろまとまっていて、車でも歩いても巡りやすい。

打吹公園には土産物屋があるが、鳥取城では商売が成り立たないのだろうか。

委員 昔は茶店があった。

委員 皆さんがおっしゃっているのと同様に、エリアごとにまとめてみた。行程によってはカットしても良い。

「特撰」というメニューは、定番以外のもので鳥取の景観、食、景色を網羅した。1回で終わりでなく、四季を見ていただきたい。食にも四季がある。

林副市長 それぞれ独自の視点でプランを立てていただいております、とても興味深い。歴史、地域、四季、エリア別など、それぞれの切り口に魅力がある。

より詳細に調査して、磨き上げていく必要がある。文化や歴史に着目する点は、最近の嗜好に合致していると思う。

部会長 先日東京のエージェントを回ってきたが、東京から見れば、出雲も松江も大山も鳥取も一緒。広域的な商品を提供できないといけない。関東から鳥取へは現状では2%しか来ない。逆にいえば可能性がある。

しゃんしゃん祭りで「すずっこを持って一緒に踊りませんか」と紹介したら、関東から500人送ってくれるという旅行会社もあった。

また、体験型、体感型のメニューを求める旅行会社もある。砂丘の散歩道コースなど、ぜひ提案したい案がたくさんあった。

津村企画推進部長 鳥取県企画部との勉強会で、企画部長から、岡野貞一が2008年に生誕130年になること、白兔の伝説、因幡三山、因幡薬師の4つを鳥取市として効果的にPRしてほしいと提言があった。

委員 2009年は大伴家持が「あらたしき・・・」の歌を詠んでから1250年目。何か記念になる取り組みを考えてみてほしい。

部会長 他にも、「伝統芸能への道」というようなものもありうると思う。例えば、パレットとっとりで、週末ごとに伝統芸能の団体が交替でステージを務めるとか。ホテルや旅館にも情報を提供し、夜の娯楽で見に来てもらう。継承も含めて考えてはどうか。

また、砂丘のゴルフ場で、土曜日に予約制で、漁火を見ながらジャズを聞いてもらう企画が、ずっと満員。

これの応用で、ホテルのロビーでコンサートという可能性もある。貝がら節も東京では有名だったりするので、ホテルでやっても良い。

もうひとつ、「鳥取鍋」というような、鳥取独自の鍋物を開発してはどうか。皆さんと一緒にこれをぜひ研究してみたい。

井上主任 皆さんからお出しいただいたプランを、書き方をそろえるなど、私なりに手直しして、次回に文化観光部会として提案する「観光おすすめプラン」の案をお示しし、それをもとに協議したいと思います。

次回は、11月15日(水)午後2時から鳥取市役所で。また、鳥取鍋の研究会を11月8日午後6時、ホテルモナークにて行います。